

スコール家庭教育講座

わが子を 「のびる子ども」に 育てたい

～これってどっち？「甘えさせる」と「甘やかす」の違い～

「甘えさせる」と、子どもは自立に向かい、「甘やかす」と、依存に向かいます。私たちはどちらの対応をしているのでしょうか？ この違いを知り、子どもの自発性を育てる秘訣を、この講座で学んでみませんか？

令和4年 6月21日 (火)

櫛ヶ浜市民センター

10:00～11:30 (受付開始9:30より)
(視聴覚室A・B)

周南市大字櫛ヶ浜 458

講師

公益社団法人
スコール家庭教育振興協会本部講師

田中 貴子

- ◎ 受講定員：35名 (申込み順/要・予約)
- ◎ 受講料：500円

☆受講後に個別相談コーナーを設けております

感染予防を含め、お子様連れでの入室はご遠慮ください。
乳幼児のおられる方や来場が難しい方は、オンライン配信
による受講が可能です。詳しくはお問合せください



入室の際は、体温の記入をお願いしています。ご自宅で検温をしていただくよう、お願いいたします。
新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、zoomによるオンライン開催となる場合があります。

主催  公益社団法人 スコール家庭教育振興協会 (<https://schole.org/>) 中国地区実行委員会

後援 周南市教育委員会

—スコール協会は生涯学習活動を全国的に展開している、内閣総理大臣が認定した公益法人です—

こんなことは、ありませんか？

うちの子って…

やる気・自信がない

「〇〇してみる？」と勧めても、やらない
がんばっていることが少ない

反抗的

言うことを聞かない
遊んでばかりいる

引っ込み思案

ボーっとしていてマイペース
思っていることを言わない



私って…

「怒る→自己嫌悪」の悪循環

ほめて育てたい
笑顔で受け止めてあげたいのに…

イライラが止まらない

つい怒ってしまう
口うるさく言ってしまう

このままでは心配…

怒り過ぎかも…
怒らないでいて大丈夫？



思い当たる方は、ぜひご参加ください！

受講した方からの感想

笑顔が増えた！

講師からのアドバイスで、子育てへの不安が解消でき、笑顔でいられる時間が増えてきました。

(周南市 年長児のお母さん)

優しくなれた！

反抗期が始まり、悩んでいました。子どもへの見方が変わり、イライラした気持ちが減りました。

子どもの気持ちに寄り添えることが増えてきました。

(広島市 小学2年生のお母さん)



あなたにも、ピッタリのヒントが見つかります！

講師プロフィール

田中 貴子 (たなか たかこ)

1962年、広島県生まれ。1男2女の母。

学校教諭の両親のもと、3人兄妹の真ん中で活発な子として育つ。

36歳で両親が相次いで亡くなり、「帰る実家がなくなった」と痛感。同時に同居する義父も倒れ、義母と二人三脚の自宅介護が始まる。

子どもが学校からもち帰った『全国生涯学習フェスティバル“まなびピア”』（文科省）の1枚のチラシからスコアレ協会と出会い、99年に入会。“子どもは母親の目を通して父親を見る”の講話にドキッ！ 当時、仕事のために専念していた夫に不満を抱き、孤軍奮闘していた子育てを振り返る。

「父親はリーダーシップを、母親がマネジメントを担い家庭を運営すれば、よい出会いに恵まれ、性格のよい子に育つ」がモットー。自営の夫を陰で支え、明るい笑顔で家族に活力を与える姿は、若いお母さん達から慕われている。

～スコアレの紹介～

1980年に創立、2014年に内閣総理大臣より、公益社団法人として認定を受けた生涯学習団体です。家庭のあり方や、子どもの育て方をテーマにした家庭教育講座を、全国各地で開催し、年間約1,400回を超えます。

創業者である永池榮吉会長は、文部科学省より、令和2年度社会教育功労者として表彰されました。

たくさんの家庭を、 もっと笑顔にしたい

との想いで活動しています。
詳しくは、HPをご覧ください。



↑スコアレHP

問合せ先

TEL 080-5189-3563(森永)

申込み先

こちらのQRコードから
お申込みください。

